

西高P C (Public Commitment & Plan Check)

2019/01/11 西会津高校

学校存続とさらなる魅力化を実現するため、平成30年8月から検討を開始し、西高教育活動の理念と目標の明確化を図りました。

校内はもとより外部（学校評議員、西高活性化対策協議会）の意見もいただきながら検討した結果、生徒と保護者と地域に誓う西会津高校の公約 (Public Commitment) ができあがりしました。名づけて西高P Cです。

西高P C (にしこうピースー) とは、西会津高校が生徒、保護者、地域に誓う、本校教育活動で育^{はぐく}みたい資質・能力の総称です。

P Cは公的な約束を意味するPublic Commitment(パブリックコミットメント)の頭文字であり、教育活動計画の評価を意味するPlan Check(プランチェック)の略でもあります。

西高P Cは、西高生に身につけさせる7つの力から構成されています。

「西会津高校で学んだことに誇りと自信を持って人生を歩み、夢の実現に向けて努力する人間を育成するとともに、会津地域と西会津町に立脚した高等学校として、地域活性化の一翼を担う高校づくりを実践する」という教育方針を実現するために7つの力を決めました。われわれ教員は、この7つの力を生徒に身につけさせるため、授業や特別活動などの学校としての教育活動を展開します。

■自己肯定力

【自己の力を客観的に把握し、その力を発揮して前向きに取り組む力を身につける】

■思考力

【基礎知識を身につけ、さまざまな事象に対して、「What?」「Why?」を考える力を身につける】

■課題解決力

【課題を発見し、分析し、解決の道筋を作り出す力を身につける】

■継続力

【ものごとの実現のために、嫌なことや苦手なことを避けず、あきらめずに成し遂げる力を身につける】

■傾聴力

【他者を尊重し、その考えを虚心坦懐に聞くことができる力を身につける】

■発信力

【自己の認識や理解を他者に的確に伝える力を身につける】

■協働力

【他者ととも課題を共有し、意見を交換し合いながら連携して行動できる力を身につける】

※7つの力は、上4つが「個人力」下3つが「社会力」の2つのカテゴリーに区分されます。

この西高P Cは、教育活動における生徒の評価手段として組み込むことを前提に作られています。そして、実際に生徒がこれらの力を身につけることができたのかどうか（指導が的確であったかどうか）を確認するためのチェック項目の役割も果たします。だからP CはPlan Checkでもあるわけです。

「西高P C」は、平成31年4月からの本格的な取り組みを予定しています。